

(別紙報告様式)

鳥獣被害防止総合対策事業の評価報告(令和3年度報告)

市町名: 竹原市

1 事業評価報告

事業実施主体名 (協議会名)	対象地域	実施年度	対象鳥獣	事業内容	事業量	管理主体	供用開始 時期	利用率・ 稼働率	事業効果	被害防止計画の目標と実績						事業実施主体の評価															
										獣種	被害金額			被害面積																	
											目標値	実績値	達成率	目標値	実績値		達成率														
竹原市有害鳥獣駆 除対策協議会	竹原市	R1	イノシシ	捕獲用箱ワナの購入	5基	竹原市 有害鳥 獣駆除 対策協 議会	R1.9.1	100%	【捕獲わなの整備】 ○捕獲頭数実績 ・イノシシ H30:561頭 R1 :577頭 R2 :685頭 R3 :583頭 ・シカ H30:324頭 R1 :398頭 R2 :439頭 R3 :428頭 ・小動物 H30:83頭 R1 :55頭 R2 :54頭 R3 :73頭	合計 イノシシ シカ 小動物 鳥類	万円	万円	-	%	ha	ha	%	【評価】 被害金額については- 26%,被害面積については 95%の達成状況であった。 鳥獣ごとにとみると、イノシシ・ シカは、捕獲及び侵入防止柵 (ワイヤーメッシュ柵)等、一 体的に対策を行い、捕獲頭数 はどちらも増加傾向にある が、被害についてはイノシシ が減少、シカが増加となって いる。 小動物は、捕獲頭数が減少 しているが、被害は減少。 鳥類は、ブドウ産地におい てカラスによる被害が急増 し、被害金額・面積とも大きく 増加となった。													
			小動物	捕獲用箱ワナの購入	4基		R1.11.1	100%											26%	95%											
		R2	イノシシ	捕獲用箱ワナの購入	4基		R2.8.7	100%											124%	146%											
			小動物	捕獲用箱ワナの購入	5基		R2.12.8	100%											-145%	-300%											
		R3	イノシシ	ICT捕獲機器	2基		R2.9.30	100%											196%	200%											
			イノシシ	捕獲用箱ワナの購入	6基		R3.7.30	100%											-165%	-67%											
			イノシシ	ICT捕獲機器	3基		R3.9.2	100%																							
		竹原市	竹原市 田万里 地区	R1	イノシシ・ シカ		侵入防止柵の設置 (ワイヤーメッシュ柵)	H=2m,L=326m											農事組合 法人たまり	R2.1.17	100%	【侵入防止柵の整備】 侵入防止柵の整備を 行い、イノシシ・シカによ る受益圃場の農作物被 害を防いでいる。 市全体では、イノシシ の被害が減少、シカの被 害は増加となっている。									【今後の取組】 イノシシ・シカは、捕獲及び 侵入防止が一定の成果を上 げていると考え、今後も継続 し対策を行う。 鳥類は、カラスによるブドウ 被害の軽減のため、R4年度 から軽量ワイヤーを用いた侵 入防止柵の整備を実施する 等、効果的な対策の普及を図 る。
			竹原市 小梨地 区		イノシシ		侵入防止柵の設置 (ワイヤーメッシュ柵)	H=1.2m,L=434m											農事組合 法人サン ファームお なし	R2.1.17	100%										
竹原市 田万里 地区	R2		イノシシ・ シカ	侵入防止柵の設置 (ワイヤーメッシュ柵)	H=2m,L=480m	農事組合 法人たまり	R2.12.4	100%																							
竹原市 小梨地 区			イノシシ	侵入防止柵の設置 (ワイヤーメッシュ柵)	H=1.2m,L=203m	農事組合 法人サン ファームお なし	R2.12.28	100%																							
竹原市 東野地 区	R3		イノシシ・ シカ	侵入防止柵の設置 (ワイヤーメッシュ柵)	H=2m,L=990m	大出水利 組合	R3.3.22	100%																							
竹原市 小梨地 区			イノシシ・ シカ	侵入防止柵の設置 (ワイヤーメッシュ柵)	H=2m,L=340m	農事組合 法人サン ファームお なし	R4.2.25	100%																							
竹原市 高崎地 区	イノシシ・ シカ	侵入防止柵の設置 (ワイヤーメッシュ柵)	H=2m,L=1,040m	高崎町深 川地区	R4.3.22	100%																									

注1)被害金額及び被害面積の目標欄については、対象鳥獣及び目標値を記し、これに合わせて他の欄も記載してください。  
注2)達成率の算出方法については「実績値(=基準年値-実績値)÷目標値(=基準年値-目標値)」であるとして算出してください。

2 第三者の意見

コメント:鳥獣被害防止総合対策交付金事業の評価報告における第三者意見

竹原市の評価報告として妥当なものと思われる。  
表記のとおり、被害金額は被害防止計画に対して未達成となったが、被害面積は達成している。事業効果をみると、捕獲機器の導入により一定の捕獲実績が挙げられているとともに、侵入防止柵の設置地区では被害を防いでいる。  
イノシシ・シカに対しては、継続した対策を行うことでよいと思われる。地域において対策を広めるためにも、柵の設置地区で現地研修を開催し、農業者の相互交流を促し、成功事例を波及させて欲しい。  
また、鳥類については被害額全体の7割に達しており、対策が急がれている。カラス対策として、令和2年度にテグスを用いた侵入防止の実証展示を行い、令和4年度には軽量ワイヤーを用いた対策を講じるようになっており、今後の普及に向けて関係機関と生産組織が一体となった取組を支援したい。

注)第三者の名前・所属・役職等を記載のこと。